

【震災復興支援 限定開催】 実践プロジェクト・マネジメント セミナー

～ 効率と品質が最高になる！ ～

震災からの復興に尽力される企業様に対し、
限られた資源を最大効率に活用し、
期間短縮も実現するための正攻法手段をお伝えします

日時： 調整中 7月9日、10日予定
(必ず全てにご参加下さい)
1日目 9:00～22:00
2日目 9:00～20:00 (なるべく早めに終わります)

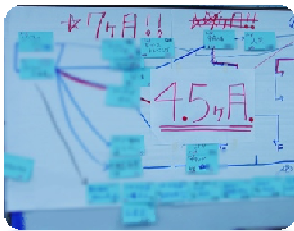
場所： CLINKS株式会社

東京都中央区日本橋人形町1-11-2 川商ビル6F TEL 03-5847-1167
東京メトロ 半蔵門線 水天宮前駅 8番出口 徒歩約2分
東京メトロ 日比谷線 人形町駅 A2出口 徒歩約3分

参加費： 10,000円(場所代、テキスト代等、実費のみ)



演習で
当初 9ヶ月が
半分の
4.5ヶ月に！
演習だけでなく
実務でも実現！



最終成果物が見えにくい業務システム開発プロジェクトの実務で繰り返し納期半減や3分の1、トラブルゼロを実現してきた、プロジェクトマネジメント世界標準の実際を演習も交えて習得する研修です。



ベースラインで成功する
プロジェクトマネジメント
日本実業出版刊

NHKのプロジェクトXでもとりあげられ、一晩で関東一円に自動改札機を展開した、Suicaの(株)JR東日本メカトロニクス様や自動車部品メーカー(株)BOSCH様、日立ソフトウェア・エンジニアリング(株)(現:(株)日立ソリューションズ)様、他、企業研修のみで実施させていただいているプロジェクトマネジメント実践研修。

通常3日または4日で行う研修を深夜まで含め2日間の強行スケジュールで実施します。

<< 事前準備は一切不要！ 演習で理解する！ 自分でやってみることが大事！ >>

研修では、演習の題材としたプロジェクトが実際に同社の通常の半分の期間で実現できたり、人気講座となって待ちが多いため、大手の場合は社内講師養成の依頼を受けるなど、好評をいただいています。

プロジェクト・マネジメントは、ひとまとまりの活動を成功裡に実現するための体系であり、これからの社会において、企業のトップから各チームメンバーまで、組織の全ての人材が必ず理解しなければならないものとなっています。

研修は演習が多いものとなっています。4日間が基本(最低3日間)。
研修単位は、8名から25名ぐらいいまで、4名～6名で1グループとして、演習を行っていきます。

◆ 実践プロジェクトマネジメント セミナー概要 ◆

1. プロジェクトの現実
 - ・ 計画(つづき)
 - 実習: WBS/WBS辞書作成
2. 立上げ
 - プロジェクトマネジメント・ライフサイクル/
プロジェクト・スコープ/計画の計画
 - 実習: プロジェクト憲章の作成
 - 実習: スコープ記述書(暫定版)の作成
3. プロジェクト失敗のロードマップ
4. 計画
 - ワーク・ブレイクダウン・ストラクチャ(WBS)/
リスク・マネジメント/アクティビティ・リスト/
プロジェクト・ネットワーク図等
5. F式 会議法、議事録術
6. 監視コントロール
 - アード・バリュー法(計算問題等)
7. まとめ

プロジェクトとは計画であり、計画とはコミュニケーションである事を体得

◆ 講師プロフィール ◆



深沢 隆司

株式会社イマジンスパーク 代表取締役
 1978年 陸上自衛隊少年工科学校入校 第25期生
 防空指揮装置修理陸曹として、
 飯塚駐屯地第104高射直接支援隊に勤務
 1984年 自衛隊退職後、メカトロニクス系企業に就職
 1992年 株式会社イマジンスパーク設立 代表取締役に就任
 下記のとおり、上場スーパー基幹システム、上場アパレルメーカー向け
 受発注システム、商社向け穀物セリシステム、官庁向け売却システム
 など、様々なシステム開発を少人数で成功裡に実現。官庁などの
 システム開発においても、仕様変更ゼロ、トラブルゼロを実現し、
 顧客より「奇跡のシステム」と呼ばれる
 2004年 講師業務開始
 2010年 業務システム開発診断サービス開始

主な業務経歴

米ヒューズ社製 防空指揮装置 修理 (ハードウェア修理)
 自動車メーカー向け 静電塗装制御盤設定システム
 旧建設省向け ダム管理システム、河川情報システム
 東証一部上場スーパー向けマスタメンテナンスシステム
 東証一部上場アパレル企業向け受発注システム
 官庁向け特定売却システム
 官庁向け基幹システム
 マックワールドエクスポ、アップルメインブース向けマルチメディアシステム 他

著書 他、雑誌記事多数



48のキーワードから学ぶ
実践プロジェクトマネジメント
翔泳社刊



デスマーチよ!
さようなら!
技術評論社刊



SEの教科書
技術評論社刊



SEの教科書2
技術評論社刊



いちばんやさしい
PMBOKの本
技術評論社刊



ベースラインで成功する
プロジェクトマネジメント
日本実業出版刊



SEの教科書完全版
技術評論社刊